



な い ぶ し ょ う 内 部 障 が い

からだ ない ぶ し ょ う 身体の内部に障がいのある方のことです。外見からは見えないためまわりの人に理解してもらいたいにくい障がいです。内部障がいには「心臓」「肝臓」機能など、7つの機能障がいが定められています。

障がいの状態

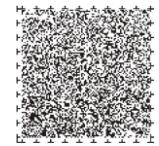
心臓機能障がい ……動悸、息切れなどの症状があり、脈拍を正常に調整するためにペースメーカーを入れている方もあります。

腎臓機能障がい ……体内にたまたま老廃物を排せつするため、人工透析治療を受けている方は定期的に通院する必要があります。

ぼうこう・直腸障がい ……尿や便をためたり、排せつする機能が低下又は喪失した状態です。ストーマと呼ばれる人工肛門・人工膀胱を造設した方（オストメイト）は、排せつ物をためるための専用の装具をおなかに付けています。

呼吸器機能障がい ……呼吸困難、息切れなどの症状があります。酸素ボンベを携帯して外出する方もいます。

肝臓機能障がい ……肝炎ウイルスなどにより、倦怠感、疲労感、おう吐、けいれん、肝性脳症の症状が表れます。



こんなサポートがうれしい！

「外見では分かりにくい障がい」ということを理解してください。

「障がいのない人」と思われ、電車やバスの優先座席に座ると冷たい目で見られることがあります。また、オストメイトは装具の交換に20~30分ほどの時間が必要ですが、長時間トイレを利用することで、順番を待つ人に嫌な顔や注意をされることがあります。障がいを正しく理解してください。

体力が低下していることに配慮してください。

内臓などの機能が低下している状態のため、重いものを持ったり、長時間立ち続けることが大きな負担になることがあります。公共交通機関などで席をゆずる、継続的に通院が必要な方には職場での勤務時間を調整するなどの配慮をしてください。

風邪などをうつさないように注意してください。

体力が低下しているため、疲れやすく、風邪などに感染しやすくなっています。周りの人は、マスクを着用するなどの配慮をしてください。肺に障がいがある場合は、タバコの煙が症状を悪化させます。また、酸素ボンベの近くでの喫煙は非常に危険です。

携帯電話の使用や喫煙に当たってはルールを守ってください。

携帯電話などの電波によってペースメーカーの誤作動が起こる場合があります。禁止されている場所での、携帯電話などの電子機器の使用、喫煙により、命が危険にさらされることがあることを知ってください。

事例

たとえば、こんなことがあります。

駐車場の障がい使用者用スペースに車をとめると、「障がいのない人はここに駐車してはいけません。」と厳しい口調で注意されることがあります。外見からは分かりにくい障がいですが、荷物を持った状態で長い距離を歩くのが難しいなどの障がいの特性を理解した上での対応をお願いします。また、人工透析治療を受けている方は通院や治療の時間を確保する必要があります。急な仕事が入ったときは、職場全体で時間に配慮してもらうと助かります。

